

☆今月のオススメの商品☆

年末の大掃除にもオススメです。油汚れに泡が効く！

◎換気扇・レンジ・ダクト等の汚れに！

※パイヤ・ヤシの実・
グレープフルーツの成分が
油分やタンパク質を強力分解！

yuwa
泡職人



480ml

◎洗剤が流れ落ちない泡タイプ！

¥1248 (税込)



「正しい」とは何か？
武田邦彦 著

『おすすめの本』



我彦 武彦

この本は「正しい」とは何かを、さまざまな面から述べられており、なぜ正しくないことが起こるのかが書かれております。

まず「正しい」とは何かを突きつけられたときに、「自分が考えていることは正しい」と思っています。例えば、あることについてAさんが「正しい」と言い、Bさんが「間違っている」と断言すれば、議論になります。この2人の判断の根底にあるのは、「自分がそう思ったから」という曖昧なものです。お互いがそう思ったわけですから、議論が噛み合うはずがなく、「自分が正しい」という堂々巡りは果てなく続きます。喧嘩や争いがなくならないのは、ひとえにこうした理由があります。

社会では「自分が正しいと思っているから」ということ以外に、4つの「正しさ」を用意しました。

それが①神様、②偉人、③倫理、④法律の4つになります。特に日本は③の倫理が当てはまるそうです。自分ではなく、他人（社会）に合わせる、基準が他人にあるということです。我々、日本人がぼんやりとイメージしている「正しさ」というのは、周囲との調和を第一に考える「利他的な正しさ」であり、人間社会を平和で楽しく過ごすための正しさになります。しかし、海外では自己中心的で、自分たちの都合で考え出された論理「利己的な正しさ」がまかり通り、それが蔓延っております。日本の「利他的な正しさ」と海外の「利己的な正しさ」の摩擦が現代の日本の問題のように感じました。

世間一般で言われていることが本当に正しいのか、正しいことが言われることで誰にとって都合が悪いのか、また正しくないことが容認されることで誰が得をするのかを考えさせられ、すごく読み応えのある本でした。

ねもかな



通信

No.101

令和元年
12月号

発行人
根本金物

〒960-8032
福島市陣場町9-28
TEL 024-534-0962
FAX 024-531-3024

優
ライフ情報

今回の「わいわいクラブ」は十二月十八日（水）
（午後二時～四時）です。皆様のご参加お待ちしております。

『情報源』

根本 勉

度々お伝えしていますが私は1級の視覚障害者です。常日頃の情報は主にネット番組から得ています。新聞やテレビは見えないので耳だけが頼りのためインターネットは非常に重宝しています。しかし気を付けられないといけない事は正しい情報もあればなんとなく首をかき上げるような怪しい情報もあり、どちらが正しいのか判断に困るような場合もあります。そのようなときには、誰が報じているのか？を確認します。

たとえば「政府高官によります」とか「関係者の話では」などといった抽象的な表現の場合信頼度はかなり低くなります。本人が登場している番組は、こちら側で判断できませんから自分にとっては安心感が有ります。最近では元日本共産党の秘書を長年勤められた篠原城一郎氏

がネット界隈を賑わせております。

彼は今までの経験を活かし独自の情報源を持っており、今回は月間 Hanada 10月号に韓国の大スクープ記事を載せたところ韓国が大騒ぎになっているようです。

新聞やテレビでは少し報じているようですが詳細を伝える記事は11月初めの段階ではまだ、あまり耳にしません。

仮に報じられたとしてもだいぶ後になるのではないかと思われ

ます。ネット情報の良い所は見ている人が直接リアルタイムに書き込める為、一方通行のテレビとは違った新鮮さがあります。

これから電波を利用した情報の提供の仕方と通信による情報の提供の仕方が混在するとなれば私達にとって選択肢が増えて面白くなるかも知れませんね！

『至福のひと時』

根本 三枝子

ある日仕事で東京へ出かけ、有楽町駅前の丸井で昼食をとりました。東海道新幹線や山手線・京浜東北線・横須賀線などがよく見える窓側の席に案内されました。

電車の好きな子ならきっと喜ぶだろうなあと思う瞬間カシヤカシヤという音がするではありませんか！ふと見ると隣の年配の女性の方が写真を撮っておられました。きつとお孫さんへのプレゼントなのでしょうかね？

ふと、階下を見ると大勢の人達が忙しそうに歩いているではありませんか。反射ベストを着ている人・お友達と楽しそうに歩いている人・待ち合わせをしている人・またまたピルの写真を撮っている人等いろいろな人が行き来していました。

そんなせわしいところを一羽のハトが横断しようとしているではありませんか！！

思わず「あつ踏みつぶされてしまふよ！」と心の中で叫ぶ私。羽があるんだから上を飛んで渡りなさいよ！とつぶやくも、ハトは上手く人をよけながら、また人はハトを踏まない様に気を配りながら渡りきつてしまいました。

自然とお互いが無意識のうちに受け入れている、何とも不思議な関係そして不思議な光景でした。日本人の良さはこういうところですかね！

年末年始休業のお知らせ

本年も大変お世話になりました。年内の営業は十二月二十八日午前中まで。休業日は十二月二十八日午後から令和二年一月五日まで。（四・五は棚卸の為）

年始営業は一月六日（月）からになります。皆様のお越しをお待ちしております。

メンバーの小部屋

趣味のことから思った事、感じた事など自由にコメントしております。楽しんで頂けますと幸いです。



『金魚』

平尾 和重

子供が金魚すくいにハマってしまった結果、我が家に12匹ほどの金魚達がおります。黒い出目金や赤い和金と呼ばれる通常よく見かけるものから3色ほど色が混ざったものまで様々です。見ていてとても可愛らしく癒されるのですが、悩みなのはその置き場所。飼い始めの頃の2~3匹はよかったのですが数がジワジワと増え、それに伴い入れ物も巨大化してきております。室内で置くことができる場所は限られており、自然な流れで自分の部屋が置き場所に。部屋名が金魚部屋にならない事を祈っております(笑)

『ハイカラ』

佐藤 信吾

先日だいぶ年上のお客様とお話している際に「ハイカラ」という言葉が出てきました。私の世代でもおおよそその意味、ニュアンスはご存知の方は多いのではないのでしょうか？

ただ、ハイカラの語源は何だろうと妙に気になってしまい、会社にある国語辞典を開き意味を調べてみると、

- ①洋風の気取った態度を取る事(人)
 - ②流行を追う事(人)、新しがり屋
 - ③目新しく気の利いていること
- とのこと。



明治時代に高い襟(high+collar)が流行し、洋風好みの方の代名詞として用いられたのが語源のようです。そうすると流行に敏感な人達はみんなハイカラさんと言えるのかも？



『新型スープラ』

我彦 武大

トヨタの新型車スープラが発売になり、近所のディーラーで試乗車が来ておりましたので、見て参りました。愛車の86と比べると、スープラは2人乗りでサイズは若干大きくなりますが、直列6気筒エンジンをフロントに積むのでロングノーズでフロントがすごく長い。公道で走るだけではもったいない贅沢な作りで、内装も如何にも高級車といった感じです。思わず欲しくなりましたが、86の倍のお値段なので、さすがに手が出ません……。

実はこの新型スープラはトヨタとBMWの共同開発で、デザインやエンブレムはトヨタで、中身はほぼBMWです。最近トヨタはどこかしらと協業しておりますが、この協業のメリットとしては、開発や技術のノウハウを提供してもらえるので、一社だけで作るよりも開発コストが安く済む。

トヨタはスープラで、BMWはZ4として販売しており、外装などは違えど、中身はほとんど同じで姉妹車両として展開しているのです。受注がトヨタとBMWの2社から取れ、安定して生産販売ができる。また仮に売れなかったとしてもトヨタだけが損をしないような仕組みになっております。

実用性が低く、万人受けしない、ニーズが少ない車を如何に損をしないように作れるか、よく考えてるなあと思います。



『お客様の声』

佐藤 信吾

「ジョイントコーク ミラクルアイボリー」

壁紙用のジョイントコークで、ホワイトとライトアイボリーの中間色になります。従来はホワイト、ライトアイボリーで色が合わせられたのですが、最近だと各クロスメーカーの量産型はこのミラクルアイボリーの色になってきており、これがあると現場で重宝するそうです。お客様でも当店の在庫品であることをご存知でない方もいらっしゃるだったので、クロス作業をされる方はぜひ1本手元に置いてみてはいかがでしょうか？

第2弾!

ねもかな栽培競争~カブ編~



第2弾栽培競争は今月が結果発表です。参加者各人が色々と愛情をかけて育ててきたカブですが、今回も我彦武大選手の優勝です。圧倒的な実力差を見せつけた感じです。

スイカに続いて2連勝! 来年の春先に行われる第3弾(野菜は未定)では3連勝できるか!?



平尾 和重

完全に失敗に終わりました。葉っぱだけ大きくなり、肝心のカブは直径2~3cmほどでした。獅子は我が子を千尋の谷から落とし、登ってきた子供だけを育てるという故事にならってほったらかしで大きくなったものだけを食べようと考えていたのが間違いだったようです(笑)



我彦 武大

大きさはなんと11cm!!

初めて作ってみました。ここまでうまくいくとは思いませんでした。深くがっちり耕したのと黒マルチを掛けたのがうまくいった秘訣でしょうか!?



根本 三枝子

11月の連休中に大かぶを収穫してみました。

大きいので8~9センチ位です。(本当はもっと大きくなるようですね)すが入っているのではと恐る恐る切ってみたところ見事空洞はなくぎっしり身が詰まっていた。早速浅漬けでいただきました。やわらかくて美味しかったです。次回は15cm目指して土づくりですね!



佐藤 信吾

10月末頃によく収穫!

全部で7個、密集していた所は少し小さかったのですが、一番大きいものは直径約8cmまで成長しました。収穫したカブは漬物などにして美味しくいただきました。